

平成29年度行政評価シート【個表】

平成 29 年 7 月 3 日

評価対象事業		評価者	こども相談課長 平井 あかね	
こども-19	重点事業	地域子育て支援拠点事業 ■ 自治事務 □ 法定受託事務	主管課	こども相談課
	まち・ひと・しごと		関連課	こどもみらい課
総合計画上の位置付け	分野	子育て	施策の方針	すべての子育て家庭への支援

1 事業の目的

対象	子育て家庭等
意図	子育てに関する多様なサービスや情報を提供することによって、ゆとりある子育て環境をつくるため。
効果	子育て家庭に対し情報提供や育児相談に応じ、育児不安などの解消を目指す。

2 平成28年度に実施した事業の概要

<ul style="list-style-type: none"> ・児童福祉法に規定する地域子育て支援拠点事業を指定管理によって行った。 ・子育て支援センターの指定管理期間が平成29年3月末日で満了となることから、新たに、平成29年度以降(平成33年度まで)の指定管理者の指定を行った。

3 事業費等基礎データ

データ区分	27年度決算		28年度決算		データ区分	29年度当初予算		備考
	人 口	世 帯 数	人 口	世 帯 数		人 口	世 帯 数	
人口等のデータ	人 口	177,243人	176,869人	176,869人	人 口	176,466人	・各年3月31日(住民基本台帳)	
	世 帯 数	80,676世帯	80,928世帯	80,928世帯	世 帯 数	81,150世帯		
	事業の対象者数				事業の対象者数			
	決算値(千円)	27,679	28,604	28,604	当初予算(千円)	36,428		
	国県支出金	17,732	19,400	19,400	国県支出金	21,376		
運営資源状況	地方債				地方債			
	その他				その他			
	一般財源	9,947	9,204	9,204	一般財源	15,052		
	人員配置数	0.5	0.5	0.5	人員配置数	0.5		
事業経費運営	人件費(千円)	4,030	3,958	3,958	人件費(千円)	3,928		
	総事業費(千円)	31,709	32,562	32,562	総事業費(千円)	40,356		
	市民1人当りの経費(円)	179	184	184	市民1人当りの経費(円)	229		
	対象者1人当りの経費(円)				対象者1人当りの経費(円)			

4 評価結果

※「効率性」「妥当性」「有効性」「公平性」「協働」については、プルダウンで選択。

効 率 性	事業費に削減余地はないか	2. ない	
	関連・類似事業との統合はできないか	2. 統合に向けた検討は可能	
妥 当 性	事業の実施に対する市民ニーズはあるか	3. 変わらずにある	
	事業の廃止・休止による市民生活への影響は大きい	3. 廃止・休止による影響は大きくある	
	今後も市が実施すべき事業か	5. 豊かな市民生活に寄与することから、今後も市が実施する必要がある	
有 効 性	事業の成果は得られているか	2. 成果は概ね出ているが、更なる努力は必要である	
	事業の上位施策に向けた貢献度は大きい	4. 事業の方向性や手法も適切であり、大きく貢献している	
公 平 性	受益者負担は公正・公平か	△.負担未導入 △-2. 受益者はいるが、今後も公費により全額市が負担すべきものである	
協 働	市民等と協働して事業を展開しているか	△.協働未実施 △-1. 今後、市民等との協働による事業実施に向けた検討が必要である	
事業内容の方向性	<input type="checkbox"/> a: 事業内容を見直す → <input checked="" type="checkbox"/> b: 事業内容は現状通りとする <input type="checkbox"/> c: 事業を休止又は廃止する <input type="checkbox"/> d: 他事業と統合し、本事業は廃止する →	見直しの種類 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> その他	見直しの内容
	事業へ統合		
予算規模の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> A: 予算規模を拡大する <input type="checkbox"/> B: 予算規模は現状維持とする <input type="checkbox"/> C: 予算規模を縮小する	事業内容・予算規模の方向性設定の理由	子育て支援センターについては、平成29年度も引き続き指定管理による施設運営を行っていくが、その中で、鎌倉子育て支援センターは、福祉センター1階から(仮称)由比ガ浜こどもセンターへ移転を予定しており、新施設への移転費、消耗品購入費等を新たに計上した。
総評(評価に対する考え方、根拠等)	・平成28年度は現行の指定管理の最終年度であったが、地域における子育て支援拠点として、適正な運営が行われた。 ・平成29年度以降も引き続き指定管理による施設運営を行っていくため、新たな指定管理者を選定した。 ・平成29年8月に完成予定の(仮称)由比ガ浜こどもセンターに移転を予定している鎌倉子育て支援センターを含め、地域の子育ての拠点である子育て支援センターについて、その運営を支援していく。		

平成28年度事業実施にあたっての課題(前年度未解決の事項を含む)	<ul style="list-style-type: none"> 指定管理期間満了に伴う新たな指定管理者の選定。 各複合施設との調整や情報の共有。 	
課題解決のために行った平成28年度の取組	<ul style="list-style-type: none"> 指定管理期間満了に伴う指定管理者の選定について、選定委員会を開催し、新たな指定管理者を選定した。 情報共有のため、指定管理者との定期的な意見交換を行った。 鎌倉子育て支援センターに移転に係る諸手続きに関して、庁内関係機関との協議を行った。 	<input checked="" type="checkbox"/> 解決 <input type="checkbox"/> 一部解決 <input type="checkbox"/> 未解決
未解決の課題、新たな課題とその理由	鎌倉子育て支援センターの移転を滞りなく進める。腰越地域の子育て支援センター設置に向け調整・検討をしていく。	

○ 他市比較・ベンチマーク(県内外自治体など他自治体や民間団体との比較値)

比較事項	地域子育て支援拠点の数(H28年度分・鎌倉三浦児童相談所所管市町に確認)							
団体名	鎌倉市	逗子市	三浦市	葉山町				
他市実績	4	1	1	1				
運営形態	指定管理	市	民間	指定管理				

比較事項								
団体名								
他市実績								

比較事項								
団体名								
他市実績								

当該事業実施に伴う他市比較に関する考え方	他市と比較して、本市の地域子育て支援拠点(子育て支援センター)の設置状況については、ある程度充実していることがうかがえる。ただし、現状、腰越地域においては子育て支援センターが未設置であるという課題を解消するため、施設の設置について検討を進めていく。
----------------------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

◎ 事業実施に係る指標

指標の内容	子育て支援センター利用者数(利用者(親子)の総人数)						単位	人	指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31				
事業のニーズ把握	目標値	32,000	32,000	32,000	32,000	32,000	32,000				
	実績値	22,287	30,946	36,792							
	達成率	69.6%	96.7%	115.0%							

指標の内容							単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31				
	目標値										
	実績値										
	達成率										

指標の内容							単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31				
	目標値										
	実績値										
	達成率										

当該事業実施に伴う指標の推移に関する考え方	支援センターの利用者数については、27年度に玉縄子育て支援センターの設置、28年度には同センターが初めて通年での運営を行ったことにより増加しているが、市民の子育て環境向上のため、さらなる利用を促すべく、周知を図っていく。
-----------------------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------